

もっと介護のプロになる。

2022

エキスパート
研修会

R3年度より介護保険制度において「シーティング」が導入されました。

今後、医療介護の分野でシーティング技術の導入が加速的に進みます。

※ 椅子とテーブルのシーティング方法、安全なトランスファー方法について理論・実践を身につけ、ご利用者様の生活の質向上を目指します！

講義「トランスファーを安全に ～フレックスボード、リフトの使用方法を学ぶ～」

日本車椅子シーティング財団代表

平成会 シーティングアドバイザー

Jシーティング研究所 代表取締役

講師 木之瀬 隆 氏



日本作業療法士協会、義肢装具学会（評議員）日本褥瘡学会（評議員）日本リハビリテーション工学協会、日本人間工学、国際義肢装具連盟（ISPO）会員等 1982年 国立善通寺病院付属リハビリテーション学院卒 1993年 日本大学大学院理工学研究科修了 工学修士（136号）



座って食べるシーティングや移乗方法について分かりやすく解説致します。
介護負担軽減、ご利用者様の生活の質向上（自立支援促進）目指しスキルアップへ。
<シーティングとは>

体幹機能や座位保持機能が低下した高齢者が、椅子等に快適に座ることができるよう支援する個別ケア手法です。適切なケアの一環としてシーティングを実施することによって、本人にとって快適な座位姿勢がとれるようになり、日常生活が改善し、社会的な活動への参加が広がり、最終的には生活の質（QOL）の向上につながります。
また離床を促すことで、意識の覚醒や廃用症候群、嚥下障害、骨粗しょう症、褥瘡といった二次障害の予防にもつながります。

9月7日（水） 午後1時30分～4時00分（予定）

会場：介護老人福祉施設 福寿苑 1階ホール

確認締切：9月2日（金）17時まで

エキスパート研修会 参加申込書

事業所名：	
氏名：	氏名：
氏名：	

提出先：業務部 田中メールへ添付送信にてお願い致します。